

Proofpoint Compliance and Archiving (コンプライアンスおよびアーカイブ対策)

デジタル化が進む業務環境で記録の保管、 データ監視、e-Discoveryへの対応

製品

- Proofpoint Enterprise Archive
- Proofpoint Content Patrol
- Proofpoint Intelligent Supervision
- Proofpoint Compliance Gateway
- Proofpoint Content Capture
- Proofpoint E-Discovery Analytics

主なメリット

- さまざまなソースから電子的コミュニケーションをキャプチャして管理
- 組織のネットワークや第三者プラットフォーム上でコミュニケーションを効率的に監視
- 訴訟および監査のための関連情報を検索
- 安全でアクセス可能かつ法令を順守したアーカイブでコミュニケーションを保持
- コンプライアンスの証拠を提供

ビジネスのデジタル化が進んでいます。ユーザーのコラボレーション、クライアントとのコミュニケーション、プロモーションや広告に至るまでのすべてが、デジタルチャネルで行われています。こうしたチャネルには、メッセージプラットフォーム、クラウドベースのファイル共有、ソーシャルメディアなどが含まれますが、いずれのコンテンツも規制に従ってキャプチャし、管理し、訴訟対策として監視し、適切に保持することが重要です。また、訴訟や監査の場合は、保持しているコンテンツを検索する能力も必要になります。多くの組織ではリソースが限られていることから、すべてのデジタルコンテンツを特定、監視、保持、検索することは容易なことではありません。Proofpoint Compliance and Archiving (コンプライアンスおよびアーカイブ対策)のソリューションでは、キャプチャ、保管、監視、e-Discovery、コンプライアンスの証拠保全といったエンドツーエンドのコンプライアンス対応をサポートしています。

デジタルコミュニケーションチャネルへの迅速な対応

デジタルチャネルの数が増えるにつれ、デジタルコミュニケーションの量も増えてきました。より多くのユーザーが分散して業務を行い、リモートで働くようになっています。社内コミュニケーションはオンラインで行われることが多くなりました。クライアントや見込み客はソーシャルメディアのようなデジタルチャネルで組織とつながることを求めています。その結果、企業が取り扱うコンテンツソースが増え、コンテンツ自体も劇的に拡大しています。このような規模のコミュニケーションを人間だけで監視することは不可能だと感じることもあるのではないのでしょうか。そして、おそらく従来からのオンプレミスのアーカイブソリューションでは、クラウドベースのコミュニケーションに対応することが困難ではないかと考えられます。

Eメールにとどまらない

さまざまなコミュニケーションをキャプチャ

ステップ 1: 組織ではコミュニケーションのコンテンツをキャプチャして、アーカイブや監視システムなどのダウンストリーム サービスに振り分ける必要があります。Eメールについて必要なソリューションを導入している組織でも、その他のコンテンツソースについてはソリューションを導入していないこともあります。IT部門がコンテンツソースとダウンストリームサービスとの接続を構築している組織もあるでしょう。しかし、こうしたその時限りの接続は、理想的とは言えません。一部の情報をキャプチャできなかったり、維持に大幅な手間がかかったりします。さらに、ソースごとに情報のフォーマットが異なることも多く、チャネルをまたいで内容を把握することが困難になっています。

Proofpoint Content Capture

Proofpoint Content Capture は、様々なソースからのコンテンツを安全にキャプチャし、組織のダウンストリーム サービスに送ります。コンテンツのキャプチャは、忠実かつ文脈に応じて行われることから、コンテンツを探し出して確認する作業が容易になります。また、コンテンツソースのアップデートも監視して、常に最新の接続が維持されるようにしています。

テクノロジーの力で戦略的に監視

ステップ 2: 金融サービス業界のような一部の業界では、組織がコミュニケーションを監視しなければなりません。成長過程にある会社や拡大途上にある会社であれば、テクノロジーを使って規模を拡大することができます。手作業やランダムなサンプリングだけでは、注意が必要となる問題を見逃すことも、リスクの低いものために貴重なリソースを消費することもあります。むしろテクノロジーを利用することが、リスクの高いコミュニケーションの識別には得策です。人間は識別されたコミュニケーションを確認することに注力することができ、迅速な対応にもつながります。特にソーシャルメディアなどのパブリック チャンネルにおいては、コンプライアンス違反が「拡散」して人々の注意を集めるようなことになる前に迅速に対応することが求められます。

Proofpoint Intelligent Supervision

Proofpoint Intelligent Supervision は、Proofpoint Enterprise Archive と連携して、E メールなどのデジタルコミュニケーションの監視、確認をサポートして、企業のコンプライアンスや規制コンプライアンスを確保します。コンプライアンス リスク ダッシュボードからは、People-Centric アプローチを生かして、主なコンプライアンスリスクや違反傾向を特定し、より深い知見を得るために選択的に掘り下げた分析を行います。高度なフィルタリング、サンプリング、検知の機能で、ノイズを削減し、対応すべき関連性があるコンテンツに的を絞ることができます。また誤検知も減らします。

Proofpoint Content Patrol

Proofpoint Content Patrol では、組織のソーシャルプレゼンスを十分に把握できることから、ソーシャルメディアの監視規則を満たすよう支援します。機械学習と自然言語処理を使用して、監視対象のアカウントにあるコンテンツを正確に分類し、コンプライアンス違反が検知されれば、通知します。設定に応じて問題を含むコンテンツを自動的に削除することもできます。

安全で整理されたアーカイブでコミュニケーションを保持

ステップ 3: コミュニケーションは、安全で、アクセス可能、かつ検索可能なアーカイブで保持する必要があります。従来からのオンプレミスのソリューションでは、クラウドベースのコミュニケーションに対応できない場合や、検索のスピードが遅くなる場合があります。これでは、監査や e-Discovery にすぐに対応することができません。特に、監査の場合は、組織の記録が完全であって、裏づけが得られることが必須です。

Proofpoint Enterprise Archive

Proofpoint Enterprise Archive は、クラウドネイティブなアーカイブソリューションで、お客様の長期的な事業上および規制上のデータ保持の要件を満たすために使われます。E メールのみならずインスタントメッセージやコラボレーション、ソーシャルメディアなどのデジタルコミュニケーションプラットフォームをサポートして、高パフォーマンスのビルトイン検索、訴訟ホールド、基本的な e-Discovery ニーズを満たすためのエクスポート機能を提供します。

Proofpoint E-Discovery Analytics

Proofpoint E-Discovery Analytics は、Proofpoint Enterprise Archive と連携して、組織の e-Discovery ワークフローを効率化し、関連コストを削減する高度な機能を提供します。ケース管理機能を使えば、e-Discovery の要請や社内調査に対する対応に、高度なコラボレーション、追跡、管理の機能を容易に組み込むことができます。視覚化ツールにより、直感的に検索結果から一定の知見を得ることもできます。

Proofpoint Compliance Gateway

Proofpoint Compliance Gateway は、組織のコンテンツが適切に保持されていることを確保する機能です。コンテンツソースから得られた各メッセージがアーカイブで適切に処理されていることを確認するフィードバック ループ機能が内蔵されています。適切に処理されなかったデータは再送されます。Proofpoint Compliance Gateway は、コンテンツをフィルタリングして複数のサービスへ振り分ける場合にも使用できます。

詳細

詳細は proofpoint.com/jp でご確認ください。

Proofpoint | ブルーポイントについて

Proofpoint, Inc. (NASDAQ:PFPT) は、サイバーセキュリティのグローバル リーディング カンパニーです。組織の最大の資産でもあり、同時に最大のリスクともなりえる「人」を守ることに焦点をあてています。ブルーポイントは、クラウドベースの統合ソリューションによって、世界中の企業が標的型攻撃などのサイバー攻撃からデータを守り、そしてそれぞれのユーザーがサイバー攻撃に対してさらに強力な対処能力を持てるよう支援しています。また、Fortune 1000 の過半数を超える企業などさまざまな規模の企業が、ブルーポイントのソリューションを利用しており、メールやクラウド、ソーシャルメディア、Web 関連のセキュリティのリスクおよびコンプライアンスのリスクを低減するよう支援しています。詳細は www.proofpoint.com/jp にてご確認ください。

©Proofpoint, Inc. Proofpoint は、米国およびその他の国における Proofpoint, Inc. の商標です。記載されているその他すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。